

フレントリ館長便り (2007年12月)

北風が吹くたびに、冬鳥の数が増えてきました。昨年と違い、本貯水池にはさっぱり鳥の姿が見えず、大半がウェットランドへ集まっているようです。12月になってもバス釣りボートが出ているためでしょう。



ウェットランドで目立つのが、写真のオオバン。全身黒に身をまとい、嘴から額にかけて白いのが特徴です。潜水が得意で、水底のアオミドロなどを食べているようです。

一昨年、試験湛水中の貯水池に来ていたこの鳥を初めて見たときは、車に積んでいた図鑑のページを何度繰っても見当たらず、悩んでしまいました。双眼鏡しか持っていなかったのも、てっきりカモの仲間と思い込んでいたからです。ヤンバルクイナでおなじみの、クイナの仲間でした。